

「社会科」シラバス

教科の目標	広い視野に立って、社会に対する関心を高め、諸資料に基づいて多面的・多角的に考察し、我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を深め、公民としての基礎的教養を培い、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。		
評価について	<p>評価の観点(以下3点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○知識・技能 ○思考力・判断力・表現力 ○主体的に学習に取り組む態度 <p>評価(一例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○授業態度・姿勢(発表や学習課題の設定、問や課題への反応等) ○内容理解(課題解決へのスモールステップの理解度・資料の読み取り等・定期テスト等) ○単元のまとめ/本時のまとめの内容等 ○成果物の内容 (ノート・PCでの課題・ワーク・プリント等) ○振り返りの内容等 	学習の進め方	<p>授業の進め方(一例)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1…前時の復習 2…導入、学習課題設定 3…課題解決までの流れを見通す。まとめへの手立てを立てる。予想する。 4…本時の学習活動→課題解決(内容理解) <ul style="list-style-type: none"> ・資料(グラフ・図)の読み取り・基礎・基本的な知識・技能の獲得を目指す。 ・調べ方を身につけ、わかったこと、考えたことを整理する。 ・協働学習による相談・意見共有・まとめへの再構築を行う。考えたことを表現する。 5…本時のまとめ(課題解決・表現する。) 6…振り返り(振り返りシート) <p>家庭学習の仕方(一例)</p> <p>☞授業を再現する(活動や考え方を思い出す)。疑問をもつ。ノートにまとめる。ワーク【解く→○をつける。→理解したところと理解していないところに気づく。理解していないところを教科書や資料集で確認する(見る・書く・読む)→時間を空けて理解度をはかる。※繰り返す】わからない所を先生に聞く。</p>

3年間の学習内容

	第1学年	第2学年	第3学年
1学期 (1年間を通して地理歴史は順不同)	<p>地理</p> <p>世界のさまざまな地域 ア世界の地域構成 イ世界各地の人々の生活と環境</p> <p>歴史</p> <p>歴史のとらえ方 ア我が国の歴史上の人物や出来事 イ身近な地域の歴史を調査する ウ時代を大観し表現する</p> <p>古代までの日本 ア世界の古代文明や宗教のおこり～大和朝廷 イ律令国家確立の過程 ウ仏教の伝来～国風文化成立 エ神話等からの当時の人の考え方やものの見方</p>	<p>地理</p> <p>日本の様々な地域 ア日本の地域構成 イ世界と比べた日本の地域的特色</p> <p>歴史</p> <p>(4)近世の日本 ア戦国の動乱、ヨーロッパ人來航、織田・豊臣の事業とその当時の対外関係 イ江戸幕府の政治の特色幕府と藩による支配の確立 ウ産業や交通の発達、教育の普及と文化の広がりからの町人文化</p>	<p>歴史</p> <p>(5)近代の日本と世界 オ第一次世界大戦の背景とその影響、民族運動の高まりと国際協定の動き カ経済的世界的な混乱と社会問題の発生、昭和初期から第二次世界大戦の終結</p> <p>(6)現代の日本と世界 ア冷戦、日本の民主化、国際社会～第二次世界大戦後の諸改革</p> <p>公民</p> <p>(1) 私たちと現代社会 ア私たちが生きる現代社会と文化 イ現代社会を捉える見方考え方 (2) 私たちと経済</p>
2学期	<p>地理</p> <p>ウ世界の諸地域 アジア・ヨーロッパ・アフリカ・北アメリカ・南アメリカ・オセアニア</p> <p>歴史</p> <p>中世の日本 鎌倉幕府～南北朝～室町幕府成立～応仁の乱 武家政治の展開や民衆の成長からの社会の変化や文化</p>	<p>地理</p> <p>ウ日本の諸地域 九州・中国/四国・近畿・中部・関東・東北・北海道</p> <p>歴史</p> <p>(4)近世の日本 エ社会の変動や欧米諸国による幕府の政治行き詰まり</p>	<p>公民</p> <p>(3) 私たちと経済 ア市場の働きと経済 イ国民の生活と政府の役割</p> <p>(3)私たちと政治 ア人間の尊重と日本国憲法の基本的原則 イ民主政治と政治参加</p>
3学期	<p>地理</p> <p>ウ世界の諸地域 エ世界の様々な地域の調査</p> <p>歴史</p> <p>中世の日本(続き)</p>	<p>地理</p> <p>ウ日本の諸地域(続き) エ身近な調査</p> <p>歴史</p> <p>(5)近代の日本と世界 ア欧米諸国が近代社会を成立 イ明治維新：新政府の改革の特色 ウ立憲制の国家が成立して議院政開始 エ我が国の産業革命、この時期の国民生活の変化</p>	<p>公民</p> <p>(4) 私たちと国際社会の諸課題 ア世界平和と人権の福祉の増大 イよりよい社会を目指して</p>